

(3) 令和8年度の取り組みについて

④モデル団体活動実証事業 ～活動状況～

集合型 (地域クラブ活動)	令和7年度 参加人数 部員参加率	令和8年度 参加人数 部員参加率
卓球 (NPO鹿角くらすた)	<u>22人</u> 1年生 57% 2年生 50% 3年生 38% <u>全体：49%</u>	<u>13人</u> 1年生 50% 2年生 57% 3年生 25% <u>全体：42%</u>
ソフトテニス (鹿角市ソフトテニス協会)	<u>38人</u> 1年生 55% 2年生 68% 3年生 13% <u>全体：42%</u>	<u>32人</u> 1年生 23% 2年生 64% 3年生 34% <u>全体：41%</u>
陸上競技 (鹿角陸上競技協会)	-	<u>37人</u> 1年生 43% 2年生 38% 3年生 44% <u>全体：42%</u>
クロスカントリースキー (鹿角市スキー連盟クロスカントリー部会)	<u>3人</u> <u>全体：100%</u>	(秋頃の募集)
学校訪問・合同部活動型 (地域連携による部活動)	令和7年度	令和8年度
野球	鹿角市野球協会より指導者を派遣 (2校+2校合同) ×各1回	鹿角市野球協会より専属指導者を派遣 (2校+2校合同) ×各3回程度
吹奏楽	上津野ウインドアンサンブルより 指導者を派遣、4校×各1回	鹿角地区吹奏楽連盟による初心者講習会を 開催、上津野ウインドアンサンブルより指 導者を派遣、4校×各2回

(3) 令和8年度の取り組みについて

⑤指導者バンク制度

登録資格

- ①4月1日現在、18歳以上であること
- ②公認スポーツ指導者資格を有する者
- ③競技団体等が指導力を認め推薦した者
- ④教員退職者や学校部活動での指導経験がある者

【登録用紙】

市へ登録（スポーツ振興課）

登録申請書の内容を精査し、スポーツ指導者バンクへ登録する。【登録者】

<ホームページへの掲載内容>

- ①所属 ②指導種目 ③指導者資格 ④指導可能地域 ⑤指導対象者（小・中）
- ⑥指導対象レベル（初心者・中級者・上級者）

【依頼者】

☆スポーツ少年団

☆地域クラブ

【情報提供依頼】

- ・指導者情報
- ・指導可能日時 等

【情報提供】

- ・指導者連絡先
- ・指導謝金 等

【登録者・依頼者で協議】

- ・指導方針、要望
- ・指導謝金 等

～登録者と依頼者の
のマッチング～

(3) 令和8年度の取り組みについて

⑥教職員の兼職兼業制度

教師等が地域クラブ活動へ従事する場合

→報酬や賃金が発生するときは、校長・教育委員会の許可・承認が必要



①周囲からの要望や同調圧力により、地域クラブ活動での指導を希望しない教師等が、指導を断ることができない事態を生じさせないようにすること

②本務に影響が出ることがないように、地域クラブ活動との調整を図ること

③地域クラブ活動での従事により、直接または間接に心身に疲労を蓄積し、公務能率に支障を及ぼすことがないようにすること

④地域クラブ活動の内容や指導内容が、市の部活動方針から逸脱しないこと



※時間外在校等時間と地域クラブ活動での従事時間の合計が月80時間以内とならないことが見込まれる場合などは、校長が速やかに教師等と協議し、翌月以降の従事時間の縮減を図る等、教師等の心身の健康管理を適切に行う。

(3) 令和8年度の取り組みについて

⑦移行スケジュールと目標達成率



(4) 地域クラブ活動に関する認定制度について

令和7年12月 文部科学省

部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン
～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～

認定地域クラブ活動

- ・生徒が生涯にわたってスポーツや文化芸術活動を楽しむために必要な資質・能力等を育てる
- ・地域全体で支えることによる新たな価値を創出
- ・競技性や成果のみを重んじるものではない
- ・競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別
- ・質の担保
- ・豊かで幅広い活動機会の保障に寄与



- メリット1 公的支援が受けやすくなる
- メリット2 学校施設等の優先利用・減免
- メリット3 大会への円滑な参加

(4) 地域クラブ活動に関する認定制度について

認定地域クラブ活動

「部活動の地域展開」により実施される地域クラブ活動のうち、

国が示す要件を満たし、市区長村等からの認定を受けた活動

活動の質と保護者負担

- ①教育的意義の継承・発展
- ②適切な活動時間・休養日の設定
- ③手頃な参加費の設定

指導体制と安全確保

- ④適切な指導体制の確保
- ⑤安全確保体制の整備

運営体制と学校連携

- ⑥適切な運営体制の確保
- ⑦学校との連携

□書類準備

(活動計画・運営規約・指導者名簿・安全管理
マニュアル・収支計画書・誓約書等)



□市への申請



□市の審査

(書類審査やヒアリング等による要件の確認)



□認定取得

(4) 地域クラブ活動に関する認定制度について

鹿角市では、令和9年度からの運用に向けて制度設計を開始

	モデル団体活動実証事業	認定地域クラブ活動
実施・運営主体	競技団体、総合型地域スポーツクラブ、スポ少、親の会、新規クラブチーム等（市教委と共催）	国が示す要件を満たした地域クラブ
対象となる生徒	モデル事業への参加希望者	地域クラブへの加入希望者
活動内容	<u>〔年10回程度〕</u> ※学校との調整により、休日等の部活動を休業して活動した回数 ※10回以上の設定も可であるが、市による指導者謝礼は10回を上限とする。 ※活動とは別に、市教委や顧問との意見交換を実施。	休養日：週2日以上（休日のみ活動の場合は土日どちらか） 平日の活動時間：2時間程度以内 休日の活動時間：3時間程度以内 週当たりの活動時間：11時間程度の範囲内
指導者上限人数	<u>〔1回5人（参加生徒が少数の場合は2人程度に調整）〕</u> ※上記人数を超える指導者が必要な場合は、団体ごとに謝礼の支払い等の運用体制を検討する。	? 指導者上限人数? 参加生徒27人以上-指導者3人 参加生徒13人～26人-指導者2人 参加生徒5人～12人-指導者1人 ? 指導者謝礼? @1,600円/時間 ? 活動支援? 体育施設の優先利用や減免 学校部活動と同様の大会派遣費支援 指導者及び参加者の保険料支援 送迎対策支援 指導者の資格取得支援 指導者の研修受講支援
指導者謝礼	<u>〔@3,000円/回（3時間の活動を想定）〕</u> ※上記を超える謝礼金が必要な場合は、団体ごとに保護者負担を検討し、運用する。 ※スポーツ活動については、「鹿角市スポーツ指導者登録バンク」への登録者を対象とする。 ※指導者の保険は各団体または個人負担とし、保護者負担を求めるとも可。スポーツ安全保険を推奨。	
活動支援	・活動時間中の施設使用料の免除（市教委事業としての申込） ・消耗品 @10,000円/団体（ボール等を想定）	
保護者負担	年会費や参加費、保険料などを団体ごとに検討し、集金・運用する（周知は教育委員会に対応）。	

(5) 情報共有

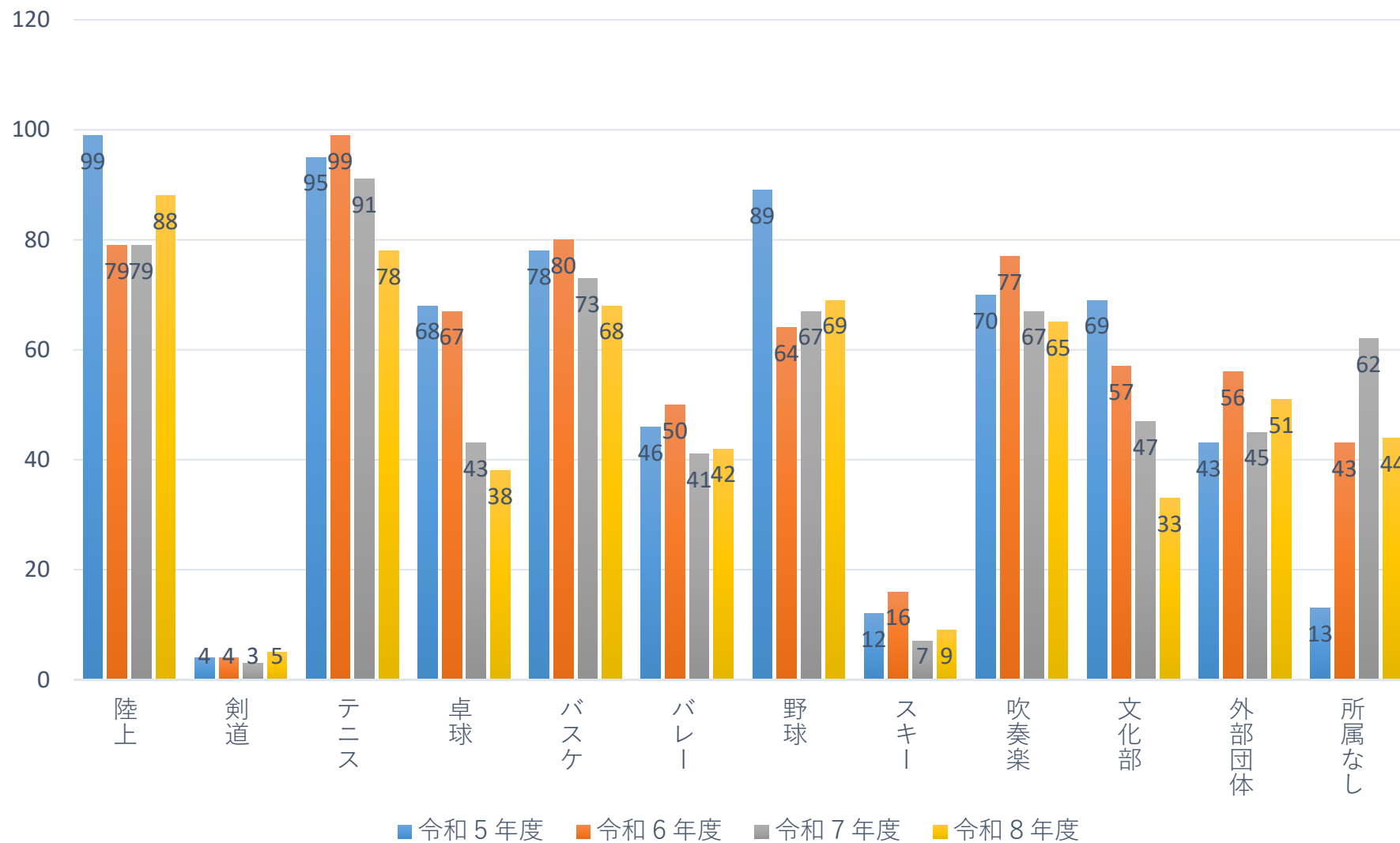
○学校別部活動生徒数（令和8年度）

【学校別 部活動生徒数】（令和8年度）										（令和8年4月24日現在）																	
		陸上		剣道		ソフトテニス		卓球		バスケットボール		バレーボール		野球		スキー		吹奏楽		文化部		外部団体		所属なし		延べ人数	在籍生徒数
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
花輪中学校	1年	6	8			5	4	2	4	2	7		7	10	0	1	0	1	8	0	5	13	1	2	2	88	94
	2年	4	8			11	9	5	3	2	3		5	8	1	1	1	0	7	1	8	2	1	4	2	86	86
	3年	7	10			7	7	6	6	11	11		4	6	0	0	1	1	12	2	8	7	2	3	3	114	107
十和田中学校	1年	7	7			4	3	1	1	1	6		4	8	0	0	1	1	0	0	2	5	0	3	2	56	56
	2年	3	4			3	2	6	0	2	8		7	10	0	0	0	4	5	1	4	3	0	3	4	69	69
	3年	1	1			7	6	3	0	2	5		11	9	0	1	0	2	2	0	2	4	0	2	3	61	61
尾去沢中学校	1年	3	4					0	0					3	0	0	1	1	5			4	1	1	1	24	21
	2年	2	4					0	0					3	0	1	0	1	0			0	1	0	0	12	11
	3年	5	0					0	1					0	0	0	0	1	2			1	1	0	2	13	12
八幡平中学校	1年	1	1	0	1	6					2		0	4	0	1	0	1	1			0	1	1	1	21	19
	2年	1	0	1	0	0					1		2	4	1	0	0	1	3			1	0	0	2	17	16
	3年	1	0	2	1	4					5		2	2	0	0	0	0	6			2	1	0	3	29	26
男女別（小計）		41	47	3	2	47	31	23	15	20	48	0	42	67	2	5	4	14	51	4	29	42	9	19	25	590	578
部活動別（合計）		88		5		78		38		68		42		69		9		65		33		51		44			

	陸上		剣道		ソフトテニス		卓球		バスケットボール		バレーボール		野球		スキー		吹奏楽		文化部		外部団体		所属なし		延べ人数	在籍生徒数
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子		
R7男女別	34	45	1	2	53	38	28	15	30	43	0	41	63	4	4	3	13	54	9	38	35	10	30	32		
R8男女別	41	47	3	2	47	31	23	15	20	48	0	42	67	2	5	4	14	51	4	29	42	9	19	25	延べ人数	在籍生徒数
R7→8増減	+7	+2	+2	±0	-6	-7	-5	±0	-10	+5	±0	+1	+4	-2	+1	+1	+1	-3	-5	-9	+7	-1	-11	-7		
R7合計	79		3		91		43		73		41		67		7		67		47		45		62		625	599
R8合計	88		5		78		38		68		42		69		9		65		33		51		44		590	578
R7→8増減	+9		+2		-13		-5		-5		+1		+2		+2		-2		-14		+6		-18		-35	-21

(5) 情報共有

○種目別部活動生徒数（令和8年度）



(6) 今後のスケジュール

令和8年度

第1回推進委員会（本日）

推進委員委嘱

昨年度までの推進内容と令和8年度の取り組みについて

モデル団体活動実証事業（5～2月頃）

集合型 4団体

（卓球・ソフトテニス・陸上競技・クロスカントリースキー）×年10回

学校派遣型 2団体（野球・吹奏楽）×4校各3回程度（合同部活動含む）

児童生徒・教職員・保護者アンケート（7～8月頃）

スポーツ競技団体との協議（6～9月頃）

地域展開の受け皿や展開体制についての協議（バスケットボール・バレーボール）

第1回スポーツ分科会

分科会会員委嘱

情報共有、認定地域クラブ制度に係る協議

第2回推進委員会（11月頃）

次年度の体制協議